

久々に恐ろしいイベントをしてきまし た。その舞台は、天プラが長年関わって いる三鷹市立第四小学校の課外活動 「アストロクラブ」。1-6年生まで約50名の 部員が在籍し、月1回のペースで活動を 行っています。晴れれば校舎の屋上で自 作の望遠鏡(コルキットスピカ)を操って 星を眺め、曇れば室内で宇宙のお話し を聞いたりワークショップを行うという のが基本の活動なのですが、今回チャレ ンジしたのは、宇宙図制作委員会の中核 メンバーである美術家の小阪淳さん、コ ピーライターの片桐暁さんをお招きして、 宇宙図について2時間みっちりお話しす るという超ハードイベントです。

宇宙図は全国の小中高に配られてい る科学ポスターですから、一見難しそう に見えますが、もちろん小学生でも問題 なく読めます。ええ、3年くらいかければ 必ず読めます!とふだんは強気に主張し

今月のお題 恐ろしいイベント

「面白さを伝える」「一緒に楽しんでもらう」にはどうしたらいいのか。そのスキルを子ども に鍛えてもらうことを目的に、宇宙図をテーマにした対話イベントをしてきました。

高梨直紘 (東京大学) /平松正顕 (国立天文台チリ観測所)

ているのですが、小学生向けにきちんと 説明をするとなると一抹の不安を感じざ る得ないというのが正直なところ。子ど も達には「飽きたら、他に遊びに行って いいからね~」と伝えてしまったので、も し本当にみんな遊びに行ってしまったら どうしよう…。

しかし、案ずるより産むが易しでした。 結果から言えば、3名の猛者が最後まで 残って我々の話を聞いてくれました。「と にかく頭が疲れたというのが感想でし たが、いいです。その感想で正しい。想定 読者である子どもを目の前にして、我々 制作側が感じている宇宙図の面白さや、 その内容をどう伝えることができるのか。 私は分かりやすい話に逃げてしまいまし たが、小阪さんは果敢に時空の不思議 にチャレンジしており、低学年の子達の 離脱は招きましたが良い経験だったと 思います。片桐さんが適切なインタープ リテーションをして下さったおかげで、同



席していた保護者の皆さんからも活発 に質問をいただくこともできました。

小難しく見える宇宙図ですが、人なら 誰しも考えたことがあろう素朴な疑問を、 ただ純粋に追究した結果が描かれてい るに過ぎません。ひとつひとつの用語や 概念は難しいこともあるかもしれません が、丁寧に解きほぐしていけば、とても単 純なことに還元できるはずです。今回の イベントは、その丁寧な解きほぐし方を 見つけるための場のひとつ。宇宙図の新 バージョンが完成した暁には、再び小学 生に挑みたいと思います。待ってろよ~。



久々に恐ろしいイベントをしてきました。その舞台は、天プラが長年関わっている三鷹市立第四小学校の課外活動「アストロクラブ」。1-6年生まで約50名の部員が在籍し、月1回のペースで活動を行っています。晴れれば校舎の屋上で自作の望遠鏡(コルキットスピカ)を操って星を眺め、曇れば室内で宇宙のお話しを聞いたりワークショップを行うというのが基本の活動なのですが、今回チャレンジしたのは、宇宙図制作委員会の中核メンバーである美術家の小阪淳さん、コピーライターの片桐暁さんをお招きして、宇宙図について2時間みっちりお話しするという超ハードイベントです。

宇宙図は全国の小中高に配られている科学ポスターですから、一見難しそうに見えますが、もちろん小学生でも問題なく読めます。ええ、3年くらいかければ必ず読めます!とふだんは強気に主張し

今月のお題

恐ろしいイベント

「面白さを伝える」「一緒に楽しんでもらう」にはどうしたらいいのか。そのスキルを子ども に鍛えてもらうことを目的に、宇宙図をテーマにした対話イベントをしてきました。

高梨直紘 (東京大学) /平松下顕 (国立天文台チリ観測所)

ているのですが、小学生向けにきちんと説明をするとなると一抹の不安を感じざる得ないというのが正直なところ。子ども達には「飽きたら、他に遊びに行っていいからね~」と伝えてしまったので、もし本当にみんな遊びに行ってしまったらどうしよう…。

しかし、案ずるより産むが易しでした。 結果から言えば、3名の猛者が最後まで 残って我々の話を聞いてくれました。「と にかく頭が疲れた」というのが感想でし たが、いいです。その感想で正しい。想定 読者である子どもを目の前にして、我々 制作側が感じている宇宙図の面白さや、 その内容をどう伝えることができるのか。 私は分かりやすい話に逃げてしまいまし たが、小阪さんは果敢に時空の不思議 にチャレンジしており、低学年の子達の 離脱は招きましたが良い経験だったと 思います。片桐さんが適切なインタープ リテーションをして下さったおかげで、同



空間の拡大と光の軌跡について熱弁する小阪氏。 熱い。

席していた保護者の皆さんからも活発 に質問をいただくこともできました。

小難しく見える宇宙図ですが、人なら誰しも考えたことがあろう素朴な疑問を、ただ純粋に追究した結果が描かれているに過ぎません。ひとつひとつの用語や概念は難しいこともあるかもしれませんが、丁寧に解きほぐしていけば、とても単純なことに還元できるはずです。今回のイベントは、その丁寧な解きほぐし方を見つけるための場のひとつ。宇宙図の新バージョンが完成した暁には、再び小学生に挑みたいと思います。待ってろよ~。